

勤改センターの業務活動に関する自己チェックリスト

「体制項目に関わる実態」欄の確認については、該当するものに○を付してください。また、コメント欄は補足事項等について記載をお願いします。

注) コメント等がセル内に入りきらない場合は、セルの「高さ／幅」を変更してご入力ください。(セル・行・列の追加や削除はしないでください)

1. 運営体制について

体制項目	体制項目に関わる実態 (該当するものに○)	コメント欄 (セルの高さ、幅の変更可)	解説等
1. 勤改センター運営形態	<ul style="list-style-type: none"> 直営（医療労務管理支援事業（労働局事業）のみ委託） 委託（勤改センター業務と医療労務管理支援事業（労働局事業）の両方を委託） 		
2. 勤改センター業務の委託先	<ul style="list-style-type: none"> 地域の医師会 医療系団体 (委託先名：) その他（委託先名：) 		
3. 医療労務管理アドバイザーの確保元	<ul style="list-style-type: none"> 地域の社会保険労務士会を通じた確保 委託先独自の確保 (確保元名：) 上記2つの両方 その他 		スポット契約等の場合、委託形式等についてコメント欄に記載してください
4. 医業経営アドバイザーの確保元	<ul style="list-style-type: none"> 地域の医業経営コンサルタント協会（支部）を通じた確保 医業経営コンサルタント協会（本部）を通じた確保 センター独自の確保 (確保元名：) その他 特に確保はしていない 		スポット契約等の場合、委託形式等についてコメント欄に記載してください
体制項目	体制項目に関わる実態 (各項目について記入)	コメント欄 (セルの高さ、幅の変更可)	解説等
7. 勤改センターの職種別人数等	<ul style="list-style-type: none"> 勤改センターの事務職員数 ()人 勤改センター長の（都道府県での）所属／役職 (所属：) (役職：) 勤改センター担当者の（都道府県での）所属／役職 (所属：) (役職：) 		
(1) 医療労務管理アドバイザーについて	<ul style="list-style-type: none"> 医療労務管理アドバイザー登録数 ()人 ※うち、主に稼働している人数 ()人 		
(2) 医業経営アドバイザーについて	<ul style="list-style-type: none"> 医業経営アドバイザー登録数 ()人 ※うち、主に稼働している人数 ()人 		
(3) メインで活動しているアドバイザーの経験・実績について	①医療労務管理アドバイザー（代表1名について記入）		
	・経験年数 ()年		
	・保有資格（資格名：)		社会保険労務士、医療労務コンサルタント等、複数保有していれば全て記載してください
	・アドバイザーのスキル向上のための研修受講実績 (研修名：) (主催者：)		
	・支援実績 ()件 ※上記の支援実績件数の算出期間をご記入ください→		支援実績については、支援内容別の内訳をコメント欄に記載してください（多数の場合は、直近など、算出できる期間を区切って実績件数を記入）
	②医業経営アドバイザー（代表1名について記入）		
・経験年数 ()年			
・保有資格（資格名：)		医業経営コンサルタント等、複数保有していれば全て記載してください	
・アドバイザーのスキル向上のための研修受講実績（ある場合は代表的なもの1つを記載） (研修名：) (主催者：)			
・支援実績 ()件 ※上記の支援実績件数の算出期間をご記入ください→		支援実績については、支援内容別の内訳をコメント欄に記載してください（多数の場合は、直近など、算出できる期間を区切って実績件数を記入）	
8. 運営協議会の構成メンバー (運営協議会の構成メンバーには、どのような団体が含まれているか、ご記入ください)	<ul style="list-style-type: none"> 運営協議会の構成メンバー 		運営協議会の委員には、都道府県医師会、看護協会、病院団体（公立・市立）、大学病院、社会保険労務士会、医業経営コンサルタント協会、都道府県労働局、地域医療支援センター／地域医療支援機構、労災指定医協会等に加え、その他の病院協会関係者、大学関係者、地域医療構想アドバイザー等、地域の実情に応じた関係機関・団体の参画

勤改センターの業務活動に関する自己チェックリスト

「活動項目に関わる内容チェックリスト」欄の確認は、各項目別に「はい」「いいえ」で確認を行い、実施内容等の詳細（「はい」の場合は実施内容、「いいえ」の場合はその理由等）についてコメント欄に記載をお願いします。また、項目8の（2）及び（3）の確認は実施している内容に○を付し、コメント欄に詳細について記載をお願いします。

注）コメント等がセル内に入りきらない場合は、セルの「高さ／幅」を変更してご入力ください。（セル・行・列の追加や削除はしないでください）

II. 活動内容について

活動項目	活動項目に関わる内容チェックリスト	自己チェック欄	コメント欄 (セルの高さ、幅の変更可)	解説等
1. 運営協議会の運営・活用				
(1) 運営協議会の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・運営協議会を年1回以上定期的に開催しているか ・運営協議会の定期開催のほか、運営協議会の開催が必要な場合に適時適切に開催する体制ができていますか ・運営協議会の協議事項が管内の医療機関の状況に則したものになるよう、関係者の意見等を踏まえて協議事項が設定されているか ・より幅広い支援を行うことができるよう、都道府県は地域医療センター、地域医療構想、医師派遣担当等を含めた担当部局の職員が同席しているか ・地域の医療提供体制等に大きな役割を有する大学病院の意見を反映できる体制となっているか 			<ul style="list-style-type: none"> ・勤改センターメンバーに加えて、都道府県、労働局や医療関係団体（医師会、病院協会、看護協会等）のメンバーで、情報共有を行って適切に連携活動をするための運営協議会を定期的もしくは適時に開催します ・また、必要に応じて医療機関を支援する際に協力を得ます
(2) 運営協議会の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・運営協議会での協議を通じて、勤改センターによる支援に関し、関係団体等に対して必要な依頼を行うことができる協力体制が出来ているか 			
2. 支援にあたっての基盤整備				
(1) 運営協議会以外の会議体の設置・活用（実務者ベースでの連絡会議など）	<ul style="list-style-type: none"> ・都道府県の主体的な関与のもとで、WEB等も活用しつつ、概ね月1回程度の頻度で実務者による連絡調整会議等を開催する等、医療機関の取組支援に係る現状把握や課題認識の共有等を通じて、関係者間の十分な連携体制を構築しているか 			<ul style="list-style-type: none"> ・運営協議会以外の会議体（連絡調整会議、A D連絡会議など）を設置し、定期的に情報交換などを行い、情報や知識の標準化や円滑なコミュニケーションを図ります
(2) 勤改センター業務の中核となる役割の設置・活用	<ul style="list-style-type: none"> ・勤改センター業務のマネジメントをとり仕切り、アドバイザー間の連携や役割分担等の調整、都道府県との情報共有（委託型の場合）等の中核となる役割を担う人材を配置しているか 			<ul style="list-style-type: none"> ・勤改センター業務の全体像を把握し、実務の採配を振るう存在を設けることで、円滑な情報連携や支援、教育体制の構築等に繋がります
(3) アドバイザー活動（医療機関へのアプローチ等）のサポート体制	<ul style="list-style-type: none"> ・アドバイザーが医療機関にアプローチする際に、何らかのサポート体制を設けているか（例：支援ツール等の作成・共有、都道府県による同行・仲介等、関係団体等による仲介等） 			<ul style="list-style-type: none"> ・円滑なアドバイザー活動には、運営協議会構成団体（医師会など）や都道府県担当課からの支援等があります
3. 情報共有・連携				
(1) 地域の支援先（医療機関）情報の共有／活用	<ul style="list-style-type: none"> ・都道府県等から入手した地域の支援対象となる医療機関の情報を勤改センター内で共有しているか ・勤改センターが支援した医療機関ごとの情報（各アドバイザーが担当している案件の課題や施策、あるいは活動記録等、医療機関の支援カルテの作成等）は、必要に応じて勤改センターのアドバイザーが閲覧して活用することができる体制になっているか ・勤改センターが支援した各医療機関の情報で、関係者間のみでの秘密保持が必要な場合、その情報の秘密保持を確保できる体制を整備しているか 			<ul style="list-style-type: none"> ・地域の支援対象となる医療機関の情報や、既に支援している医療機関の情報について、機密情報管理等にも配慮しながら、適切に整理の上、共有・活用を行います ・連携して一体的な支援を行います
(2) 都道府県の地域医療構想・医師派遣担当等との意見交換	<ul style="list-style-type: none"> ・特定労務管理対象機関や地域中核病院の情報共有・把握、支援にあたっての戦略の相談をし、相談内容は適宜勤改センター内で共有されているか 			
(3) 情報伝達（有無と活用）	<ul style="list-style-type: none"> ・アドバイザー等の関係者向けに、WebメールやSNS、あるいはオンラインでの情報閲覧などの連絡手段を活用しているか 			
4. 地域の実態把握				
(1) 地域の医療機関に係る情報等の把握・活用	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人口統計、保健医療計画等の基礎的な統計情報を把握して、アドバイザー等と共有しているか ・機能別/規模別/圏域別等の情報（どこに、どんな病院が、どれくらいあるか）や、地域医療構想などの地域の医療機関に関連する計画等について、理解を深める情報を共有しているか 			<ul style="list-style-type: none"> ・地域の医療機関に対する働き方改革を支援するにあたり、必要な基本情報を把握し、アドバイザー等で共有します
(2) 地域の医療関連の需給情報等の把握・活用	<ul style="list-style-type: none"> ・都道府県と連携したアンケート調査、基礎統計等により、地域の医療需要の動向（◇◇地区は××機能が不足等）、患者の流入状況、医療専門職の需給動向（〇〇職種が足りてない等）などの情報を把握しているか 			<ul style="list-style-type: none"> ・地域の医療機関の状況把握とそれに基づく必要な分析を把握します
5. 支援実施体制				
(1) 勤改センターの活動に関する全体的な支援方針の共有	<ul style="list-style-type: none"> ・中期計画、年度計画等の策定により、地域の支援先、優先順位付け等、勤改センターによる全体的な支援の方針について都道府県と共有できているか ・当該計画が、勤改センターの関係者間で共有されているか 			
(2) 個別医療機関への支援活動に関する年度計画の立案・実施や成果目標の設定と進捗管理	<ul style="list-style-type: none"> ・当該計画において、個別医療機関への支援活動が明確に位置付けられ、勤改センターとしての目標が明確になっているか 【成果目標（例）】 <ul style="list-style-type: none"> －相談/引き合い件数（支援病院数） －支援案件数（内訳：相談のみ/個別訪問/定期的支援/スポット支援 等） －1支援先あたりのアドバイザー稼働人数（平均） －1アドバイザーあたりの支援病院数（平均） －労務管理/医療経営アドバイザー協働支援件数 －支援先の評価（満足度調査結果等）の情報 等 ・当該計画において、上記の目標達成のための主要施策や、実施時期、担当等を明確にしているか。 ・当該計画に基づく活動における成果目標の確認や進捗管理を行い、必要に応じて見直しを行っているか ・当該計画に基づく取組の進捗状況が勤改センターの関係者間で共有されているか 			
(3) アドバイザーの資質向上	<ul style="list-style-type: none"> ・医療分野に対する知識の有無や、医療機関へのアプローチに精通しているかどうかといった観点も含めたアドバイザーの選任を行っているか ・アドバイザーに対する研修会、勉強会の開催、経験の少ないアドバイザーには経験のあるアドバイザーが同行する等、適切な教育体制が構築されているか ・国が実施するアドバイザー向けの研修会等の開催に関して、漏れなくアドバイザーに周知を行っているか。また研修会等へ出席しやすい体制を構築しているか ・他の勤改センターにおける好事例について情報を収集し、共有しているか（好事例の例：効果的なアンケート方法、医療機関へのアプローチ方法、医療機関支援の実施方法等） ・委託事業者が変わった場合でも、アドバイザーの名簿が引き継がれる等、事業継続を意識した仕組みがあり、実行されているか 			<ul style="list-style-type: none"> ・アドバイザー向けの研修の実施や採用時の資格要件等を設けるなど、アドバイザーの質を担保するための仕組みを設けます ・特に医療勤務環境改善マネジメントシステムをはじめ、支援の基本的な枠組みの理解・醸成を行います

勤改センターの業務活動に関する自己チェックリスト

「活動項目に関わる内容チェックリスト」欄の確認は、各項目別に「はい」「いいえ」で確認を行い、実施内容等の詳細（「はい」の場合は実施内容、「いいえ」の場合はその理由等）についてコメント欄に記載をお願いします。また、項目8の（2）及び（3）の確認は実施している内容に○を付し、コメント欄に詳細について記載をお願いします。

注）コメント等がセル内に入りきらない場合は、セルの「高さ／幅」を変更してご入力ください。（セル・行・列の追加や削除はしないでください）

活動項目	活動項目に関わる内容チェックリスト	自己チェック欄	コメント欄	解説等
	<ul style="list-style-type: none"> ●各項目別に「はい」「いいえ」のどちらかで回答 ●「はい」の場合は実施内容を、「いいえ」の場合はその理由等をコメント欄に記載 	（「はい」「いいえ」をリストから選択）	コメント欄 （セルの高さ、幅の変更可）	解説等
6. 勤改センターの活動に関する周知・啓発（広報・プッシュ）活動				
（1）勤改センターのホームページの開設・更新や刊行物（リーフレット・パンフレット等）による情報発信	・ホームページの開設・更新や刊行物（リーフレット・パンフレット等）による情報発信で行っているか			・必要な情報が、わかりやすい形で周知されます
	・医療機関に対し、勤改センターの位置づけ・役割や支援業務内容等について周知を行っているか			
	・医療機関に対し、制度に関する最新の動向、地域医療勤務環境改善体制整備事業補助金や各種補助金等の公的な支援制度等について周知を行っているか			
	・勤改センターのホームページ等では、関連の参照先として関係機関のホームページ等とリンクを貼らせてもらっているか			
（2）セミナー・研修会等の開催（医療機関向け）	・勤改センター独自あるいは地域の医師会等医療関係団体とタイアップするなど、地域の医療機関向けのセミナーや研修会等を実施しているか			
（3）個別医療機関との接点を作る活動の実施	・アドバイザー間で担当を決め、全医療機関にアプローチする、セミナーや研修会における個別相談会の実施等の取組を行っているか			・個別医療機関へのプッシュ型の支援を行うための機会を創出します
（4）地域での医療従事者の働き方改革に関する普及啓発（地域住民向け）	・関係機関・関係団体と連携・協働しながら、地域住民等に対する医師をはじめとした医療従事者の働き方改革に関する普及啓発に取り組んでいるか			・医師の労働時間の短縮のためには、個々の医療機関における取組だけではなく、国民の医療のかかり方など、様々な立場からの取組が不可欠です
7. 支援医療機関へのアプローチ				
（1）医療機関の支援ニーズ把握のための調査・活用	・医療機関の支援ニーズ把握のためにアンケート調査を実施しているか			・調査結果等から、各医療機関における働き方改革に係る進捗についての一覧表を作成して、医療機関の状況（救急医療体制上の位置づけ、特定労務管理対象機関か否か、提供水準予定、勤改センター対応状況、相談対応の内容等）が一目でわかるように整理します
	・アンケート調査以外に、電話等によるヒアリング調査を実施しているか			
	・調査結果は、各医療機関の状況を一覧表などに整理して活用しているか			
（2）支援対象医療機関の特定と支援の計画・実施（相談対応→初期対応→ニーズ把握）からの継続対応による）	・支援対象医療機関の絞り込みを行うためのアンケートやヒアリングによる情報（支援が必要なニーズ／課題、労働時間の短縮状況、特例水準の申請・許可状況、宿日直許可の取得状況等）について、都道府県と共有しているか			・効率的な支援が行えるよう、整理した情報を元に、役割分担やアプローチ先医療機関の優先順位を付けてから業務を実施します ・個別医療機関のニーズを把握して、勤務環境改善への取組を促し、支援（マネジメントシステム導入等）の決定を図ります
	・地域の医療機関実態把握のための調査結果等をもとに支援対象医療機関の絞り込みを行っているか			
	・その際には、アプローチする医療機関の優先順位を付けたり、勤改センター内で役割分担を行うなど、効率的な支援のための工夫を行っているか			
（3）個別支援に当たっての支援対象医療機関の事前調査・課題発掘	・課題発掘のための支援（テーマの明確化・診断）を行っているか			・支援対象の医療機関における勤務環境改善に係る現状把握・分析を実施します ・時短計画／宿日直等医師の労働時間短縮に向けたテーマの支援以外の課題も把握します
	・支援テーマのバリエーション（時短計画／宿日直等医師の労働時間短縮に向けた課題以外のテーマがどこまであるか）についても実態を把握しているか			
（4）外部との連携／協働	・医療機関の支援に際し、医療系関係団体等との連携／サポートが可能な体制となっているか。 （例：運営協議会の構成員とすることで必要に応じた支援の要請が可能、勤改センター職員に関係団体の関係者がいることで他団体も含めた関係性を構築等）			
	・労働局との連携（宿日直許可、36協定、その他労働関係法令の対応、理解促進等）を実施しているか			
	・地域医療の中核的な役割や医育機関としての役割等を担っている大学病院との連携ができていくか			
（5）アドバイザーの連携／協働	・各支援開始にあたって、アドバイザー同士での話し合いを実施しているか（目標・対策などの共有）			・アドバイザー間での連携した支援のため、情報や支援計画の共有を図ります
	・必要に応じて労務管理／医療経営の双方のアドバイザーで支援先に同行訪問をする等、両アドバイザーで連携をとり、双方の知見を活用する形で支援活動をしているか			
8. 個別医療機関への支援				
（1）医療勤務環境改善活動への支援	・医療勤務環境改善マネジメントシステムについて、多くの医療機関が活用し、その勤務環境の改善に向けた自主的な取組が促進されるよう周知と支援を行っているか。			・医療機関に対して、PDCAサイクルを活用して計画的に医療従事者の勤務環境改善に取り組む仕組みである「医療勤務環境マネジメントシステム」に基づき、改善計画の策定・実施・評価等を総合的に支援します
活動項目	活動項目に関わる内容チェックリスト	自己チェック欄	コメント欄	解説等
	●各項目別に実施しているものに○をし、支援内容をコメント欄に記載	（「○」はリストから選択）	コメント欄 （セルの高さ、幅の変更可）	解説等
（2）医師の時間外労働の縮減に向けた取組支援	・労働時間短縮計画の策定			
	・労働時間管理の適正化			
	・36協定等の点検			
	・産業保健の仕組みの活用			
	・タスク・シフティングの推進			
	・女性医師に対する支援			
	・医師の労働時間短縮に向けた取組、ICTの活用等			
	・病棟マネジメント・業務マネジメントの改革			
	・地域連携・多職種連携			
	・地域内にある大学病院への支援			
・大学病院等から医師を受け入れている医療機関への支援				

勤改センターの業務活動に関する自己チェックリスト

「活動項目に関わる内容チェックリスト」欄の確認は、各項目別に「はい」「いいえ」で確認を行い、実施内容等の詳細（「はい」の場合は実施内容、「いいえ」の場合はその理由等）についてコメント欄に記載をお願いします。また、項目8の（2）及び（3）の確認は実施している内容に○を付し、コメント欄に詳細について記載をお願いします。

注）コメント等がセル内に入りきらない場合は、セルの「高さ／幅」を変更してご入力ください。（セル・行・列の追加や削除はしないでください）

活動項目	活動項目に関わる内容チェックリスト ●各項目別に特に必要となると認識・把握しているものに○をし、その理由をコメント欄に記載	自己チェック欄 （「○」はリストから選択）	コメント欄 （セルの高さ、幅の変更可）	解説等
(3) 2024年以降に必要とされる取組支援	・医療法に基づく追加的健康確保措置の実施体制の整備に向けた支援			・医療機関の勤務環境改善に向けて、2024年4月以降、特に必要となる支援について認識／把握して、支援活動を計画します（既に実施している場合には、継続的に実施していきます）
	・医療法に基づく立入検査で追加的健康確保措置について指摘された事項の改善に向けた支援			
	・特定労務管理対象機関の指定時に労務管理体制の構築等において都道府県が支援するとされた事項			
	・医師労働時間短縮計画策定時における医療機関勤務環境評価センターからの指摘事項			
	・医師労働時間短縮計画の策定や見直し、指定更新に向けた支援（2036年までの期間では、B水準、連携B水準の医療機関におけるA水準を目指した医師の労働時間短縮のための取組支援等を含む）			
	・地域全体で医師の労働時間を短縮していくための取組支援（地域全体での勤務環境の改善に向けた地域医療支援センター等関係機関との調整、連携した支援など）			
	・医師の時間外労働の上限規制をきっかけとした医療機関内の医師以外の職種を含めた勤務環境の改善（例：ハラスメント対策、人事評価・キャリア形成等の体系見直し、適切な労働時間制への移行、子育て介護者支援、タスク・シフト/シェアの推進 等）			
	・その他（医療法、労働関係法令に関する照会等）			

勤改センターの業務活動に関する自己チェックリスト

「活動項目に関わる内容チェックリスト」欄の確認については、該当するものに○を付してください。また、コメント欄については、実施内容等の詳細について記載をお願いします。

注) コメント等がセル内に入りきらない場合は、セルの「高さ／幅」を変更してご入力ください。（セル・行・列の追加や削除はしないでください）

III. 都道府県の勤改センターへの役割・関与度について

体制項目	体制項目に関わる内容チェックリスト (下記の項目に記載)		コメント欄 (セルの高さ、幅の変更可)	解説
(1) 都道府県の体制	・勤改センター担当の都道府県職員数 (職員数：) ーうち、主に業務を担当している都道府県職員について (所属：)			エフォート率(労働時間のうち、どれくらいの割合で当該業務に従事しているか)を加味した週間合計労働時間等の指標も活用してください
活動項目	活動項目に関わる内容チェックリスト (該当するものに○。1. 以外に○をした場合、1. を目指す上での課題をコメント欄に記入)	自己チェック欄 (「○」はリストから選択)	コメント欄 (セルの高さ、幅の変更可)	解説
(2) 勤改センターの運営全般	1. 勤改センターの運営や管下の医療機関への支援方針を示し、勤改センターのスタッフと認識を共有するなど、都道府県の考え方の下で運営がなされている 2. 勤改センターの運営や管下の医療機関への支援方針については、どちらかという勤改センターや労働局の医療労務管理支援事業にまかされている			
(3) 医療労務管理支援事業への関与	1. 医療労務管理支援事業による支援の在り方について労働局と積極的に意見交換を行っている 2. 医療労務管理支援事業による支援の在り方について労働局と積極的な意見交換を行っていない 3. 医療労務管理支援事業による支援についても勤改センターによる支援として都道府県から周知しているか			都道府県は、医療労務管理支援事業による支援を勤改センターの支援機能の1つとして一体的に捉えて労働局と意見交換を行うことが重要です
(4) 都道府県が主催する運営協議会への関与	1. 勤改センター担当部署だけでなく、複数の担当部署から同席して意見交換を実施している。(地域医療支援センター関係者、地域医療構想、医師派遣担当等) 2. 勤改センター担当部署の責任者と担当者が同席して意見交換を実施している 3. 勤改センター担当者のみが同席して意見交換を実施している			・関係する部局とも意見交換することが重要です ・都道府県は、勤改センター担当者だけでなく、勤改センター担当部署の責任者のコミットも重要です
(5) アドバイザー活動への支援	1. 関係団体や医療機関等への働きかけや、アドバイザーによる支援時の同行等を行っている 2. あまり関与していない			1. のような活動への管理職(課長級以上)の関与・対応も重要です
活動項目	活動項目に関わる内容チェックリスト (該当するものに○。1. や2. の場合、具体的な提供情報についてコメント欄に記入)	自己チェック欄 (「○」はリストから選択)	コメント欄 (セルの高さ、幅の変更可)	解説
	1. 基礎統計等(人口統計、保健医療計画、地域医療構想等)の情報や、その他の地域の関連計画に対する理解を深める定性的な情報等を提供している。			

勤改センターの業務活動に関する自己チェックリスト

「活動項目に関わる内容チェックリスト」欄の確認については、該当するものに○を付してください。また、コメント欄については、実施内容等の詳細について記載をお願いします。

注) コメント等がセル内に入りきらない場合は、セルの「高さ／幅」を変更してご入力ください。（セル・行・列の追加や削除はしないでください）

(6) 各種情報提供	2. 都道府県が実施するアンケート調査の結果など、地域の支援対象となる医療機関に関わる情報を積極的に勤改センターに提供している。			
	3. あまり情報提供していない			